

国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)等との連携

- 原子力機構はNDLがWARP²⁾に収集・保存したウェブサイト情報から、福島第一原発事故に係る情報を抽出し、メタデータを作成し、WARPに保存された情報とリンクすることによりインターネット情報の恒久的なアクセスを確保します。
 - 「インターネット資料収集保存事業(WARP)」(<http://warp.da.ndl.go.jp/>)
NDLが2010年から実施している、公的機関(国の機関、地方自治体、独法等。発信者の許諾を得られた民間を含む)のウェブサイトを収集・保存する事業
- 作成したメタデータは原子力機構のウェブサイトから発信するとともに、国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく) (<http://kn.ndl.go.jp/>)にも提供することにより情報発信の拡大を図ります。

